



Comfortable Club

千葉大学経済人倶楽部



アカデミックリンクセンター

本倶楽部は、産業経済界並びにその関連分野において活躍する千葉大学校友「千葉大学（前身を含む）を卒業した者」自らが、相互の啓発、相互の援助並びに親睦を図り、もって母校及び産業経済界の発展に寄与することを目的として、平成21年6月11日に設立総会を開催し設置されたものです。

平成25年9月1日現在、会員数は187名となりました。

千葉大学経済人倶楽部「絆」新役員のご紹介

2013年6月11日（火）千葉大学経済人倶楽部「絆」総会が行われ、新役員が決まりました。
新役員の皆さんをご紹介します。

会長あいさつ



旭ダイヤモンド工業株式会社
代表取締役社長

川嶋 一夫

工学部 合成化学科
S46年卒

■在学時の思い出

ラグビー部にいました。一番残念な記憶は4年時の関東甲信越の大会（今でもあるのでしょうか？）で山梨大との対戦でした。リードされたノーサイド直前にFWが相手ボールを取ってくれて、自陣10m付近でパスをもらいました。相手陣に入ったのですが、FBとWTBともう1人がいました。現在とルールが違いますので3人を1人でかわすのはかなり難しく、22m手前でやむなく相手の後ろにパンツを蹴りました。チョット長すぎて、相手が拾い、蹴ったボールをチャージしました。目の前1m程のインゴールに転がっていましたのでタッチダウンすれば逆転勝ちでしたが、ノーボールタックルを受け、ボールはそのままラインを越えてノーサイドになってしまいました。ペナルティトライをアピールしたのですが、認められませんでした。今でも鮮明に覚えている残念なシーンです。勉強の方はあまり記憶がありませんでしたが、工学部合成化学科でした。橋本先生と上松先生のおかげで卒業させていただきました。

■卒業後の経歴と現社会の紹介

卒業時に同じ研究室の同僚は早々に就職を決めていました。就職環境はかなり良かったのですが、家庭の事情で大きな会社には就職したくないと決めていました。そんな

折橋本先生に現在勤務している旭ダイヤモンド工業株式会社を紹介いただきました。資本金は当時1億円程度であったと記憶していますが、現在は41億円強になっています。従業員は約2,000人、売上額はおよそ400億円程度です。それ以来今日までこの会社にズートお世話になり続けています。

■経済人倶楽部への想い、期待

前会長の犬養さんから会長という大役を引き継ぎました。犬養さんのようなカリスマ性や存在感は持ち合わせていませんが、設立の趣旨や会則に書かれていることを少しでも発展させられればいいかなという思いです。幸い理事・監事の皆さんは大変有能でかつ協力的なメンバーが選ばれたので心強く思っています。また事務局の卒業生室の皆さんに細部に渡りサポートいただいていますので、この面でも大変感謝をいたしております。

経済人倶楽部に対しては齋藤学長、山本副学長をはじめ多くの大学の関係者から大きな期待を寄せられています。大学も様々な面で改革を迫られているようですので、そのご期待に応えられる活動ができれば幸いと思っています。多彩な会員皆様のご協力を心からお願い申し上げます。

副会長あいさつ



株式会社CICパートナーズ
代表取締役

飯田 耕一

人文学部 法経学科 法学専攻
S48年卒

■在学時の思い出と卒業後の経歴

学生時代は60年代後半の「政治の季節」でした。デモ、学習会、部活（ラグビー部）といろいろな活動していましたが、今振り返ると、淡々と日々を過ごしていたような気がします。

卒業後は千葉県庁に勤務し、主に市町村振興や商工業振興の仕事をしてきました。その関係で、経済人クラブには設立準備段階から参加しています。

現在は中小企業の事業承継、M&A、経営革新、海外進出等をお手伝いする仕事をしています。

■経済人倶楽部への想い・期待

基金室の方が「千葉大にも経済人クラブを作りたいので、準備委員会に参加して欲しい」と言ってきた時、正直、構想に無理があるのではないかと感じました。

しかし、前役員の皆様、大学当局の皆様のご努力と、会員の皆様の『絆』に寄せる期待が相俟って『絆』は成長し、5年目を迎えることが出来たと思います。

『絆』は第二ステージに入ったと思っています。『絆』が、会員一人ひとりにとって、楽しく、有意義な組織であるとともに、様々な場面で社会の発展に寄与することが出来ればと期待しています。

副会長あいさつ



国立大学法人千葉大学
理事・薬学研究院教授

山本 恵司

大学院 薬学研究科
S48年修了

■在学時の思い出

入学した昭和42年当時、西千葉駅は田舎の木造駅、図書館、食堂、部室なども木造2階建て、薬学部校舎は出来たて！でしたが道路は未舗装。当時のゼイタクは学食でフルコース（A,B,C,Dの定食全部）190円なりを平らげること？勉強、サークル、学生運動と人並みにこなしつつ、2年の夏は本州一周4000km、3年の冬は北海道乗れる限りの鉄道一人旅を楽しんだのが懐かしく思い出されます。

■卒業後の経歴

当時千葉大学には博士課程が設置されておらず、北大のドクターコースに進学し学生結婚。昭和51年から母校の教員を務めて38年目です。「少年易老学難成 一寸光陰不可軽」ですね。

■経済人倶楽部への想い

グローバルな思考・実践力を持った人材の養成は千葉大学のミッションであり、わが国の発展に欠かせない重要課題です。現在すでにグローバル社会の先頭グループで活躍している千葉大学を卒業した仲間、という共通項を最大に活用し親睦にとどまらない会員諸兄の発展を期待しています。千葉大学との連携で、相互の発展に弾みがつけばと思うのは欲張りでしょうか。

理事あいさつ



株式会社ジュリス・キャタリスト
代表取締役

加藤 一郎

園芸学部 生産管理学科
S46年卒

■在学時の思い出

高校時代の夢は虚無僧になることだった。大学では剣道部と琴と尺八の竹葉会に入部。夢はすぐに破綻。尺八の才能がないことが判明したのである。竹葉会で同学年の薬学部的女性と出逢い、卒業後1年目で結婚。以来、長く厳しい夫婦生活となった。

■卒業後の経歴と現会社の紹介

卒業後、JA全農に入り、米国で肥料原料である燐鉱石鉱山を買収し、5年間近く米国企業とフロリダでJVを組み、採掘事業に従事したのは、良き思い出。剣道は卒業後も続け、全農剣

道会会長を務めた。H23年全農代表理事専務をもって退任。現在、原子力損害賠償審査会委員である中島肇弁護士が主宰する事務所のシンクタンク部門に迎えられ、農業専門家と法律家との懸け橋機能、医農連携（薬草振興等）、機能性植物の開発支援をおこなっている。

■経済人倶楽部への想い、期待

卒業時は安保世代として「産官学打破」と叫んだが、今は、産官学連携、学問・行政の縦割りを打破することが、経済再生の源と信じる。経済人倶楽部で新たな絆を期待したい。

理事あいさつ



株式会社光陽社
顧問

佐々木 孝

工学部 印刷工学科
S46年卒

■経済人倶楽部への想い、期待

6月末の株主総会で（株）光陽社の代表取締役を退任し顧問に就任しました。縁あって「絆」の理事に選出され光栄に思っております。大学卒業後ずっと印刷業界に従事しておりましたので他業界の方々との交流を通してお役にたてれば幸いです。今まで以上に時間的には融通が利きますので少しでも貢献できたらと思っています。

発足以来事務局をはじめとした関係者のご努力で会員も年々増加し、母校支援活動事業も充実してまいりました。この流れを更に拡大、発展できる

よう努力していきたいと思います。理事のうち5人が団塊世代です。チームワークよく会長、副会長をサポートしていきます。

3.11以前に命名した「絆」、私はこの言葉の響きが大好きです。元祖「絆」の更なる発展を祈念します。

理事あいさつ



学校法人森島学園 理事長
社会福祉法人弘恕会 理事長

森島 弘道

大学院 教育学研究科
技術教育専攻 H21年修了

■在学時の思い出

在学中は、学部を超えて仲間ができました。その仲間とスキーやテニスをよくしました。冬は、学部の教授に誘われ八甲田山で山スキーの経験をさせてもらったり、スキー部の合宿（燕温泉）に参加させてもらったことが思い出に残っています。また、千葉市内の中学校のホワイトスクール（スキー合宿）にインストラクターとして参加させてもらい、中学生と大騒ぎしたことも良い思い出です。

■卒業後の経歴等

学部卒業後、千葉聖心幼稚園に就職しました。平成21年3月に大学院修

士課程を修了し、同年7月1日に社会福祉法人を設立しました。現在は、幼稚園及び保育園を経営しております。乳幼児教育（0歳から就学前まで）を通して、一人ひとりの子どもの成長を見守っています。

■経済人倶楽部への想い、期待

千葉大学の卒業生及び学生による世代間の「絆」、実業人・専門職業人の「絆」がさらに広がり、充実した社会貢献ができることを期待しています。

理事あいさつ



株式会社トライワープ
代表取締役

虎岩 雅明

大学院 自然科学研究科 像科学専攻
H17年修了

■経済人倶楽部への想い・期待

大学院生時代に、右も左も分からない状態から創業し、今年で10年を迎えます。10年たって、10年前に想像していたこと、想像できなかったこと、変わったこと、変わらなかったこと、いろんなことを振り返り、次の10年、20年を見据えていく年頃になりました。

私にとって、千葉大学は、学校生活に始まり、卒業してからのご縁も含めて、千葉大学がなかったら、こんな人生を歩んでいることはなかったというくらい、縁が深い存在であることは間違いありません。

創業以来、千葉大の後輩というだけで、多くの先輩方からお世話していただき、様々なことを教えて頂きました。千葉大の卒業生でよかった、千葉大生になりたい、とこれまで以上に多くの方が思えるような大学づくりに貢献していきたいと思っています。

理事あいさつ



株式会社かっぺ
代表取締役社長

金子 輝幸

法経学部 経済学科
H13年卒

■在学時の思い出

経済学科で、労働経済のゼミに入り、ともに勉学に励む仲間、そして、恩師との時間が、自分のよい思い出になり、今でも支えの一つになっています。今でも連絡をとりあったりと、非常によいご縁になっています。

■卒業後の経歴

千葉大学生が起業した(株)かっぺを先輩から継ぎ、二代目の代表取締役に就任、その後、千葉大学非常勤講師・経済人倶楽部の副会長を経て、事業家としての方向性が定まり、新会社(株)ネクスト・アカデミーを設立し、

活動中。

■倶楽部への想い、期待

経済人倶楽部での諸先輩経営者や千葉大学との関わりが大きく私の人生をよりよいものに導いてくれたと感謝しています。そして、その中でいただいた言葉「先輩の恩は、後輩へ2倍返し!」ということをしっかり実践できるよう、千葉大学と経済人倶楽部に貢献したいと考えています。

監事あいさつ



株式会社キーテック
代表取締役社長

平賀 祐二

工学部 画像工学科
S55年卒

■「絆」へよせる想いについて

2009年6月11日の設立総会から、時の経つのは本当に早いもので、既に第3期を迎え5年目に入りました。

私は設立当初から監事として務めさせて頂き、今期も継続して務めさせて頂くことになりました。設立当初は、初代会長の犬養俊輔様の強いリーダーシップによって方向性を模索しながら、役員全員が本学への思いを寄せ、齋藤学長及び卒業生室の多大なるご協力を頂きながら進めてきました。

その後、2011年3月11日には東日本大震災が発生し、「絆」という言葉が大震災を契機に多くの人達に使われ

るようになったと思います。さて私達の「絆」は何なのでしょう。その何が私達、千葉大学経済人倶楽部が進めて行く道ではないのでしょうか。それは現役の学生諸君、卒業生諸氏との大学を通した結びつきこそが「絆」ではないのでしょうか。これからの在任中の2年間で、「絆」のそれぞれの行事の中から、その結びつきを作って行きたいと思っています。

監事あいさつ

高円寺特許事務所
代表

岡沢 理華

大学院 自然科学研究科 像科学専攻
H11年修了

■在学時の思い出

学部から博士前期課程修了までの3年間、環境リモートセンシング研究センターに所属し、実験の日々を送っていました。研究内容は“真空中に封入された微量気体をレーザーで検出する”というものでした。実験に適切な真空状態を得るのに半日以上かかることもあり、夜戻って実験ということもありました。大変なようですが、時間配分を考え、必要な部材を旋盤で作成し、雑誌を読んで工作したりと、とても楽しく充実した毎日でした。

■卒業後の経歴と現会社の紹介

本田技研工業(株)に入社し、本田

技術研究所に配属され特許と出会いました。その後、都内の特許事務所にお世話になりました。現在は杉並区にて高円寺特許事務所を開業し、特許、商標、意匠等に関する仕事を行っています。最近は外国向けの割合が6割以上を占めるようになりました。特に、米、中、欧、印等のみならず、カタール、UAE、チェコ、ブラジル等幅広く事業展開する会社が増えていると感じます。

■経済人倶楽部への想い、期待

千葉大学の諸先輩後輩の皆様とネットワークが広がっていくことを期待しております。

平成 25 年度千葉大学経済人倶楽部「絆」総会・懇親会

6月11日、「浦安プライトンホテル」において平成25年度総会・懇親会を開催いたしました。総勢46名の方に参加していただきました。

今回の総会では千葉大学齋藤康学長の挨拶を頂き、その後1年間の収支、事業報告のほか、役員改選という大きな議事について話し合われました。活発な議論が行われ、有意義な時間を持つことが出来ました。

総会に引き続き千葉県立保健医療大学 山浦晶学長より「健康の不思議」と題した講演をいただきました。身近なテ-

マである「健康」についてをわかりやすくお話いただき、みなさん熱心に聞き入っていました。

その後、新任の川嶋会長の挨拶、新任の飯田副会長の乾杯より懇親会が行われました。学部、学年の垣根を越え、親睦を深められたのではないかと思います。最後に山本副会長の締めで終了いたしました。

これから新しい役員を迎え「絆」のさらなる発展をめざしていきたいと思っています。



齋藤学長より挨拶



総会の様子



新役員の協議の様子



山浦氏による講演



懇親会の様子

千葉大学経済人倶楽部「絆」の母校を支援する活動事業

■ 西千葉子ども起業塾

今回で4回目となる「西千葉子ども起業塾」は、千葉大学教育学部藤川研究室が開講している授業で、子どもたちが起業を学ぶ実践型のプログラムです。西千葉・ゆりの木商店街を舞台に、地域の課題を見つけ、その解決に向けて取り組みます。

千葉大学経済人倶楽部「絆」では、学生が企業活動に

ついて理解を深めるように会員を講師やメンターとして派遣するとともに、活動経費の支援を行っています。

今年度は8月22日～24日に行われ、19人の小学生が参加しました。土曜日は晴天にも恵まれ、子どもたちの活気にあふれていました。



山本理事よりあいさつ



アドバイスを真剣に聞く子どもたちの様子



土曜市開催の様子

西千葉子ども起業塾を終えて



塾長

碓井 一輝さん

教育学部
中学校教員養成課程
総合教育分野 3 年

今年度の起業塾では、多くの地域の方々、社会人の方々に
ご協力をいただき、活動中の子どもたちに貴重なお意見、ア
ドバイスをしていただきました。そのようなご協力があり、
子どもたちが積極的に活動に参加し、活発な意見交換をしな
がら、自分たちのできる地域のためになる仕事を考え、実践
することができたと思います。さらにご協力いただくために
も、今年度以上にその時々の子どもの活動状況をお伝え
することが必要だと思います。学生だけでは教えることがで
きない、起業すること、仕事をする事等について子どもた
ちが学ぶことができればと思います。

ベンチャー・カップ CHIBA（学生部門）

（公財）千葉市産業振興財団が主催する「ベンチャーカップ CHIBA」に、千葉大学経済人倶楽部「絆」が共催となり学生の優秀なビジネスプランを表彰する「学生ビジネスコンテスト in CHIBA」を今年も行います。千葉大学経済人倶楽部「絆」では事務局として活動し、グランプリの賞金 30 万円を拠出するほか、審査員や相談会のアドバイザーとしても支援を行っています。

今後の予定は、申込み期間終了後に第1次審査(9月13日)、第2次審査(10月15日)を行い、グランプリを決定します。11月20日の表彰式では、大勢の観客を前にプレゼンテーションを行っていただきます。



新会員をご紹介します

千葉大学経済人倶楽部「絆」新会員及び賛助会員となられた方をご紹介します。

株式会社エヌ・シー・エヌ

代表取締役社長
田鎖 郁男氏

平成元年 工学部画像応用工学科卒
体育会サッカー部所属



■ 会社の紹介

木造住宅・木造公共建築物の構造設計及び構造躯体販売を行っています。

卒業後、日商岩井(株)(現 双日)木材本部入社、阪神淡路大震災時に、「日本の2階建て木造住宅は構造計算されずに建てられている。」という現実を知り、一念発起し木造専門の構造設計会社NCNを設立、「耐震構法 SE構法」という構造躯体を開発・販売し12,000件の構造設計と躯体販売を実施してきました。

上記の他に、「無印良品の家」の開発・販売を手掛ける(株)ムジ・ネット専務取締役も兼任。

安全な木造に関心のある方は、ぜひお声をお掛け下さい。

株式会社プライムポリマー

代表取締役社長
大多和 保彦氏

昭和50年 工学部合成化学科卒
舞踏研究会



■ 会社の紹介

三井化学(株)65%、出光興産(株)35%の出資比率で2005年に設立された、ポリオレフィン(ポリエチレン樹脂、ポリプロピレン樹脂)の製造・加工・販売をグローバルに展開している化学メーカーです。

昭和50年に三井化学に入社、研究開発、事業部を経て、2010年に現職に就任し4年目を迎えました。『絆』での新たな出会いと母校に何らかのお役に立てればと入会しました。どうぞ宜しくお願いします。

八千代佐倉総合法律事務所

弁護士
菊川 秀明氏

平成18年 大学院
専門法務研究科法務専攻修了



■ 会社の紹介

八千代市において法律事務所を開設致しました弁護士の菊川秀明です。

独立開業前に所属していた外資系渉外事務所における私の専門分野は、独占禁止法、訴訟、日英契約書作成・交渉などの企業法務でしたが、現在は法人・個人問わずあらゆる法律問題に対応しております。

なお、私は、弁護士登録前における総合商社や外資系企業の法務部門や経営企画部門で勤務していた経験に基づき、経営者の立場を踏まえた現実的で実現可能な法的助言を提供することができます。お気軽にご相談ください。

株式会社ダステック

代表取締役
樋口 正人氏

昭和60年 大学院
理学研究科修了
ガラパゴス(自然に親しむ会)



■ 会社の紹介

炭素やキレートなどを使い、人体や環境に不要な物質を吸着除去する技術を開発しています。社名のダステックは“悪いものを出す”という意味ですが、正式にはDisease Adsorption System Technologiesの頭文字を取ってDASTecと名付けました。製薬会社でバイオ医薬品を開発した経験を生かし、疾患の原因となる不要な物質を吸着除去して病気を治す技術をご提供します。

事務局からのお知らせ

事務局の紹介

皆様のお力に支えられて千葉大学経済人倶楽部は5年目を迎えることができました。

事務局では、会員の皆様の情報提供をもとに新会員の勧誘活動を行い、今年も順調に会員数を増やすことができました。また、お寄せいただいた情報は、ホームページや絆ニュースを通じ、皆様にお伝えしていきたいと思っています。

平成25年4月より、事務室が本部棟1階へ移転しました。

また広報室、卒業生室、基金室、地域連携推進係が1つの課となり渉外企画課となりました。

人数も増え、更にパワーアップした卒業生室を宜しくお願い致します。



(前左から) 市川、吉田、菊地課長、若月
(後左から) 尾崎、笠川、清水、小仲井、杉山

卒業生サロンについて

51回目を迎える千葉大祭は10月31日(木)～11月3日(日)に開催されます。「卒業生サロン」を開設し、在校生が千葉大コンシェルジュとして卒業生の皆様をお迎えいたします。

- 1.開催日 : 平成25年11月2日(土)、3日(日)
- 2.開催時間 : 両日とも11時～17時
- 3.場所 : 西千葉キャンパス 学生会館 フードコート4

第9回千葉大学経済人倶楽部「絆」例会について

第9回「絆」例会を開催いたします。千葉大学の各分野において多彩な研究を行っている教員による基調講演を用意しておりますので、是非ご参加ください。

- 1.開催日 : 平成25年11月7日(木) 16時～
- 2.場所 : 浦安ブライhtonホテル 2Fグレイス
千葉県浦安市美浜1-9
047-355-7777
<http://www.brightonhotels.co.jp/urayasu/>
- 3.懇親会 : 18時～ (会費6,000円)

千葉大学校友会総会について

千葉大学校友会総会が下記の日程で開催されます。千葉大学やその他の機関において多彩な研究を行っている教員による講演を用意しておりますので、是非ご参加ください。

- 1.開催日 : 平成25年12月7日(土)
- 2.開催時間 : 14時～
- 3.場所 : 千葉大学けやき会館大ホール
(西千葉キャンパス)
- 4.講演 : 酒井啓子(法経学部 教授)(予定)
「演題未定」
Dr.Tin Moe Nwe(マレーシア・サラワク大学准教授)
「解剖学者としての軌跡をたどって」
- 5.懇親会 : 16時45分～(会費5,000円)

第7回千葉大学経済人倶楽部「絆」親睦ゴルフ大会について

- 1.開催日 : 平成25年10月27日(日)
- 2.場所 : 立野クラシック・ゴルフ倶楽部
千葉県市原市中高根1166
<http://www.heiwanosan.co.jp/tateno/>
- 3.スタート : 9時29分～

千葉大学経済人倶楽部「絆」 会報 第9号 平成25年9月1日発行



〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町 1-33
TEL : 043-290-2109・3902
FAX : 043-284-2550
E-mail: chiba-sotsushitsu@office.chiba-u.jp

千葉大学経済人倶楽部ホームページ

<http://chibauniv-kizuna.jp/>

倶楽部事務局より／

会報第9号が完成いたしました。完成にいたるまで皆様にお力添え頂きました。ありがとうございます。

また、当倶楽部活性化のために、引き続き新会員の勧誘活動を行ってまいりますので、皆様のご紹介や情報提供をよろしくお願いいたします。